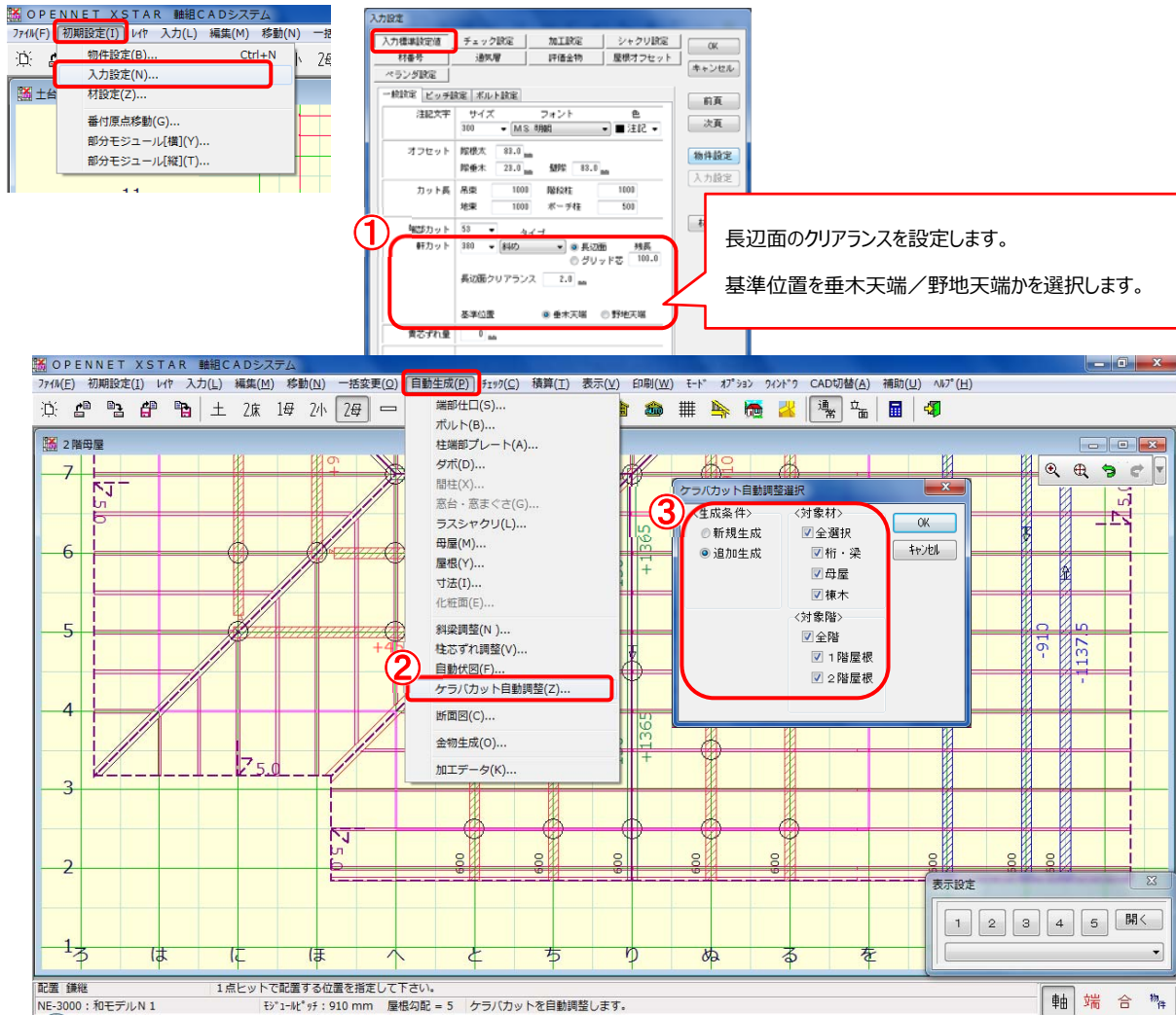


## 46 ケラバ加工の機能強化



配置されている垂木から、ケラバ加工の加工寸法を自動計算できるようになりました。

### ケラバカット自動調整機能

- ① 〔初期設定－入力設定〕－〔入力標準設定値－軒カット〕の設定を行います。
- ② 〔自動生成－ケラバカット自動調整〕を選択します。
- ③ ケラバカット自動調整する対象材を選択します。

## 46 ケラバ加工の機能強化

### ケラバカット自動調整機能について

#### <自動生成対象>

桁・母屋・棟木になります。生成する対象の材種は選択できます。

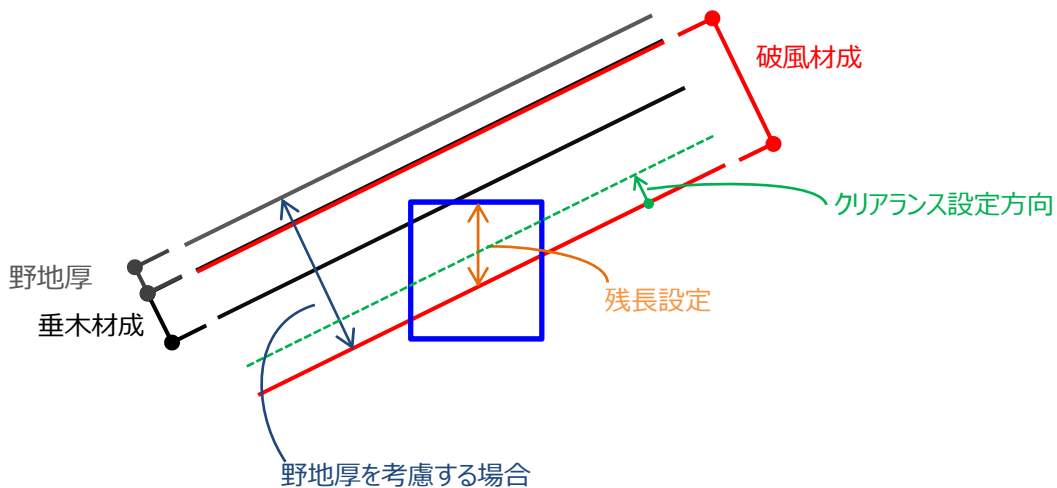
#### <自動決定対象>

「軒の出」の属性内にある「タイプ」・「残長設定」・「残り長さ」を自動決定します。

屋根勾配、垂木材成は屋根属性の設定を参照します。

破風材成は、初期設定の材設定を参照します。

#### <基準位置、クリアランス>



#### <野地天端の場合>

軸組 CAD のみの場合は、基準位置を野地天端に指定すると、「野地厚」の設定が表示されます。

端部カット	59	タイプ		
軒カット	380	斜め	<input checked="" type="radio"/> 長辺面	残長
			<input type="radio"/> グリッド芯	100.0
		長辺面クリアランス	2.0	mm
		野地厚	9.0	mm
基準位置		<input type="radio"/> 垂木天端	<input checked="" type="radio"/> 野地天端	

合板 CAD がインストールされている場合は、野地板設定の厚みを参照します。